

授業科目名	野外活動指導実習		担当教員名	安井 嘉佑
科目区分	児童体育に関する科目	施行規則に定める 科目区分 等		
必修-選択/単位数	選択 / 2単位 (80時間)	授業方法/担当形態	実習 / 単独	
開講学年/学期	1年 期間 (期間) / 年間開講数 1講座	特記事項	※実務経験のある教員等による授業 児童養護施設主任児童指導員としての実務経験を活かして、具体的な実践記録を紹介して授業を行っている。	
授業の概要 及び 全体目標	自然体験活動-ディキャンプ、キャンプ、スキー、スケートを通して自然環境の中で共同生活や野外スポーツ活動を通して感性を育み、非日常生活の中から、創造性や向上心、時間やものを大切にすることを育て、グループ活動において自主性や協調性、社会性を育てることを目標とし、将来、引率者となった場合の企画、運営、危険に対するリスクマネジメントを理解する。 ・5月 ディキャンプ ・7月～8月初旬 海辺でのキャンプ ・8月中旬～下旬 山間部でのキャンプ ・12月下旬 スキー ・2月下旬～3月初旬 スケート			
到達目標	近年、屋外での遊びなどが減少している一方、週休2日制の普及に伴い余暇時間の増加により、家族単位でのアウトドアの志向が高まっている。そこで、本講座では、自然のなかで組織的、計画的に一定の教育目標を持って行う自然体験活動を通して、感性を育み、非日常生活の中から、創造性や向上心、時間やものを大切にすることを育て、グループ活動において自主性や協調性、社会性を育てることを目標とし、将来、引率者となった場合の企画、運営、危険に対するリスクマネジメントを理解する。			
テキスト	実習用資料を配布する。			
参考書・ 参考資料等				
成績評価の方法	授業参画度 (100%) 各プログラム達成度を評価基準に応じて評価。また、終了後のレポート提出にて評価します。			
授業外 (事前・事後) 学習の方法、オフィスアワー等				
授業計画	授業の内容			到達目標番号
第1回	苦情解決と利用者の人権			(1)
第2回	ディキャンプについて 事前学習-実習先の環境、活動内容			(3)
第3回	ディキャンプ実践と引率指導 事後学習-活動についての振り返り			(3)
第4回	海辺でのキャンプ 事前指導-実習先の環境、活動内容 (期間すべて)			(3)
第5回	海辺でのキャンプ実践と引率指導 (1日目) 事後学習-1日目の活動についての振り返り			(3)
第6回	海辺でのキャンプ実践と引率指導 (2日目) 事後学習-2日目の活動についての振り返り			(3)
第7回	海辺でのキャンプ実践と引率指導 (1日目) 事後学習-3日目の活動及び海辺でのキャンプ全体の振り返り			(3)
第8回	山間部でのキャンプ 事前指導-実習先の環境、活動内容 (期間すべて)			(3)
第9回	山間部でのキャンプ実践と引率指導 (1日目) 事後学習-1日目の活動についての振り返り			(3)
第10回	山間部でのキャンプ実践と引率指導 (2日目) 事後学習-2日目の活動及び海辺でのキャンプ全体の振り返り			(2)
第11回	スキー 事前指導-実習先の環境、活動内容 (期間すべて)、用具についての理解			(2)
第12回	スキー実践 (1日目) 事後学習-1日目の活動についての振り返り			(2)
第13回	スキー実践と引率指導 (2日目～4日目) 事後学習-その日の活動についての振り返りと3日目の活動及びスキー全体の振り返り			(2)
第14回	スケート (1日目～3日目) 事前指導-実習先の環境、活動内容 (期間すべて)、用具についての理解 事後学習-その日の活動についての振り返りと3日目の活動及びスケート全体の振り返り			(2)
第15回	スケート指導実践 事前指導-実習先の環境、活動内容、用具についての理解 事後学習-その日の活動についての振り返り			(4)